



FTE Lab  
(実機ベースのテスト装置を設置)

○本社所在地：大阪府大阪市西淀川区佃5丁目9番5号

○事業概要：食品工場・低温物流センターの冷却設備を中心としたエンジニアリング会社

○常時使用する従業員：177名  
(2025年4月時点)

○現在の売上高：66億円  
(2025年10月期)

○法人番号：2120001088707

○Web：<https://foodtechno-eng.co.jp/>

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
野田 憲司

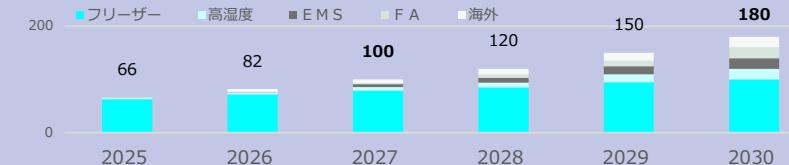
## 食とエネルギーの未来を守る

我々は、最高の技術を駆使して、食品ロス・エネルギー削減の社会のニーズに沿って、お客様の立場、食の「品質」「安全」「美味しさ」のため、若い人材を育成し、冷熱の技術を通じて、より良い未来に貢献します。地球環境に配慮し、食とエネルギーの未来を守る技術を追求し、若い技術者が夢を持てる会社を目指します。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

年率20%以上の成長を継続し、2027年に売上高100億円、2030年には売上高180億円の達成を目指す。



### 課題

- ・フリーザーを中心に（次世代）商品開発力・営業力の強化  
フリーザーの差別化、付加価値向上と商品訴求力の向上
- ・エンジニアリングを担う人材の育成  
人手不足下での人材確保と若い人材への技能・ノウハウの伝承
- ・新規事業分野の確立  
オンリーワン技術を有するが、商品事業化と発信力に課題

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

お客様の開発商品を実機による冷却凍結テストを通じて最適なソリューションを提案する

- ①次世代フリーザー開発により新規領域・顧客の獲得
- ②再生可能エネルギー100%活用のエネルギー削減、EMS（エネルギー・マネジメントシステム）の事業化
- ③高湿度冷蔵庫等、革新的な独自技術を本格事業化
- ④顧客の人手不足対策へFA自動化とサービス提案を拡充
- ⑤発信力を強化し、市場認知度（知名度）を上げる

### 実施体制

北海道フード研究所新設（十勝）

- ・原料～一次加工～二次加工～物流～輸出を検証可能とする日本初の総合開放型フード研究拠点を整備
- ・産学官の共創により顧客の商品開発を支援
- ・発信力の強化を通じて新規顧客の開拓および高度人材を獲得
- ①最新の冷却技術を備えた実験設備を産地に開放
- ②高湿度冷蔵の実証設備により、産地におけるフードロス課題を解決
- ③自動化機器の実証実験により、生産現場の人手不足解消に貢献
- ④再生可能エネルギー100%活用型エネルギー・マネジメントシステムを世界に先駆け導入し、エネルギー合理化を支援
- ⑤技術者の計画的な増員と育成を推進